

6. 包括的性教育の普及について

今年是有名芸能プロダクション・旧ジャニーズ事務所における世界史上稀に見る大規模な性犯罪が露見し贖罪の過程を多くの国民が注目することになりました。この問題を扱う様々な記事の中で有識者からは、早期の性教育の必要性が語られています。

その意味では本県が昨年、性に関する指導の手引きを改訂して、学習指導要領の中身に加えて人権尊重の視点を持った手引きに改訂したことは、私たちが求めていたことであり、包括的性教育の推進につながるものでもあり、高く評価します。ボリュームも20倍近くのページ数になり、中身も充実したものになったと考えます。私たちは国に対しても機会をとらえて包括的性教育を求めています。文科省としては現行の性教育の水準でよしとしている状況です。本県の先進的な取組がまだ、全国的には知られていないと考えますので、本県の取組を他県にも普及させていくことが必要だと考えますが、まずは県内の早期の普及が課題です。性犯罪の被害者にも加害者にもならないために、保育園や幼稚園、小学校中学校など早期にこの手引きで教育を行うことが必要だと考えます

そこで教育長にうかがいます。本県の性に関する指導の手引きを改訂するにあたって、どのような専門家の知見を得て取り組まれたかがいます。また、従来の性教育の手引きから改善したポイントについてうかがいます。また、直接この手引きを活用して教育に取り組むのは県立学校であるかと考えますが、各学校はこの手引きを具体的にどう生かしていくのでしょうか。また、さらに早期に適切な性教育を行うために市町村への普及が必要だと考えますがどのように普及していくか見解をうかがいます。